

情報公開文書

西暦 2025年 5月 9日作成

項目		
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	済生会横浜市南部病院における胸腔鏡下肺がん手術に対する鎮痛薬の選択に関する検討
	研究対象者	2024年10月から2025年3月までに当院呼吸器外科において胸腔鏡下肺がん手術（VATS）を実施した患者
	研究目的	胸腔鏡下肺がん手術（VATS）は、開胸手術と比べ低侵襲だとされているが、その痛みは少ないとは言えない。また、VATSにおける鎮痛薬の選択で明確に推奨されているものは無く、当院においても、術中は麻酔科医、術後は看護師の判断で追加の鎮痛薬が使用されていることが多い。よって今回、当院にてVATSを行った患者の鎮痛薬の使用実態とその効果について明らかにするべく、使用実態を調査した。
	研究方法	単施設後ろ向き観察研究
	個人情報保護	研究結果は学会等で発表を予定していますが、登録された患者の個人情報は個人が特定できないよう匿名化し、パスワードをかけて厳重に管理されます。
	研究期間	西暦 2024年 10月 1日～ 西暦 2026年 3月 31日
利用する試料・情報の項目（チェック[X]のある項目を利用します）	[] 情報：	[X]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[X]年齢、[]生年月日、[X]性別、[X]既往歴、[]併存疾患、[X]外来日・入院日・退院日、[X]臨床検査値、[]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[X]臨床所見・経過(予後追跡データを含む)、[]ゲノムデータ、[X]看護記録、[X]その他(具体的に記載:投与量、投与時間)
試料・情報を利用する者の範囲	当院研究責任者	済生会横浜市南部病院 薬剤部 加藤一郎
	共同研究者	薬剤部 加藤 一郎 薬剤部 河合 柚香
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口		本研究にご質問、または臨床研究の参加を希望されない場合は下記連絡先までお問い合わせください。 病院代表：045-832-1111 担当者：薬剤部 河合 柚香